

2023年5月号

ほっと・氷川台
デイサービスセンター
だより5月



ほっと・氷川台
デイサービスセンター



おたのしみクッキングが週一回の開催になりました!

桜の季節も過ぎ、藤の花が見られるようになりました。ほっと・氷川台デイサービスセンターには、ご利用者様にお花紙で作って頂いた藤の花がきれいに飾られています。紫と薄紫色の柔かい花が、たわわに咲いています。

さて、昨年より、月に一回ご利用者様と一緒に料理をしていましたが、4月から週に一回のお楽しみクッキングとして、恒例行事になりました。

普段のお昼ご飯もとても美味しく大好評ですが、ご自分で作った料理は格別のように、普段控えめな方が完食される程です。カレーや中華丼などメインディッシュはもちろん、サラダやデザートも作ります。野菜の皮むきや包丁を使っての本格的な料理は、主婦として家庭を守ってきた女性ご利用者様のやる気を引き出したり、あまり料理をされてこなかった男性ご利用者様も普段とは違う作業に刺激を受けています。スタッフがサポートしながら、それぞれできることを担当していただきます。黙々と取り組む方、これをやるわね!と率先して作業される方など、皆様のご協力で美味しいお昼ごはんができていきます。

毎週曜日を変えて企画していますので、週一回ご通所の方でも毎月体験していただけます。

おたのしみクッキングの活動にご興味のある方がいましたら、お気軽にご連絡ください。ご見学やご体験など、随時受け付けております。!

介護スタッフ 石川 抄和子



万華鏡

〒179-0084 練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル2F
TEL. 3933-8188



今月は珍しい場所でこの原稿を書いている。ほっとはうす豊玉の一室である。初めて一泊することになったが、ベッドあり、トイレ、冷暖房完備で、ちょっとしたホテルの趣きさえある。ここに住むこともできるらしい。自宅で息子と口喧嘩しながら暮らすより快適そうだが、いざ本気で考えてみると、これがなかなか大変だ。まず経済的な事情がある。一、二か月ならともかく、ずっと続けるには年金では心許ない。減っていくことはあっても、増えることはなさそうだし。

岸田首相の発言を聞いていると、少子化対策には熱心である。「異次元の」とまでおっしゃっているから、本気なのだろう。次世代を担う子どもたち、育てていく若い親たちへの支援は重要だ。私にも孫がいるし、まだ見ぬ曾孫や、さらに下の世代が暮らしやすい日本にするために頑張りたいと、心の底から望んでいる。

ただなあ、岸田さんが高齢者に触れることがほとんどないんだよなあ。老人が、どんどん上がっている物価や、医療費、その他もろもろにどれほど不安を感じているか、ご存知なんだろうか?

話は変わるが、我らが沖山さんは、最近忙しそうだ。そわそわウキウキしていて、まるで恋する若者みたい。「さてはいい人でも?」と思ったが、特段おしゃべりしている様子はない。テレビを見ていて、はたと気がついた。統一地方選挙だ!

子どもたち、その親世代、そして私たち高齢者みんなが安心して暮らせる世の中になって欲しい。国にはなかなか声が届かないだろうから、まずは練馬から。(依)

ほっと・ハウス・豊玉 だより5月

水彩画指導にボランティアのMさんが来てくれました!

他の通所で10年以上もボランティアで活動されていたMさまが4月から毎週月・水の午前中に当事業所に来ていただけることになりました。Mさまは小学校の先生として活動され、退職後、ボランティア活動を続けられている方です。

いま、通所業界は人手不足もあり、事業を閉じざる得ない厳しい環境にあります。豊玉周辺でもいくつかの通所が事業を終了してしまいました。ご利用者の方も新たな施設を探すこととなります。当事業所にも、そのような方が来所されています。Nさまもそのような方の一人でした。Nさまから「Mさんという素晴らしい方がいます。当事業所に来てもらいたい」とのお話がありました。そこで、Mさまにお話させていただきましたところ、快諾を得ることが出来ました。本当に良い方です。当事業所でも、ファンが増えること間違いないと確信しています。



この情報はASA平和台のご協力を頂いています。

ばあちゃん道

「おばあちゃんのお箸で食べさせないで。バイキンが移る」かわいい赤ちゃん孫に離乳食をマイ箸で食べさせようとしたら大声で怒られてしよげたと言う友が多い。ワタシも過去、そう叱られて「へええそうなんだ」と恥いたものだった。ネットの子育て指南では大人の箸や歯ブラシで虫歯菌がうつる、と書いてあるし、そう思い込んでいる親たちがほとんど。

しかし、母子感染が証明されたわけでもないし、弊害のほうが大きいと徳島大学三宅洋一郎教授は言う。親が感染を恐れて子に与える食事を食べてみないので、子供に合う味なのか、噛めるのか、などの勘が働かなくなっている。親が美味しそうに食べて、同じものを潰すなどして食べれさせれば子供も安心でなにより美味しく感じるもの。昨今乳幼児の虫歯は減ったけれど、噛み合わせが悪い、偏食などの問題が増えているようだ。

ほら見なさい。神経質にゴタゴタ言うより、昔の子育てのほうがよっぽど、丈夫に育つよ、と胸のつかえが降りた。でももちろん、いまさら、息子夫婦には言わない。孫はもう大学生だもの。

小川 陽子

認知症予防 氷川台3丁目カフェ — 麻雀からおしゃべりまで —

認知症予防に麻雀、花札などしています、介護家族の方も一息つきにどうぞ

- 日時：毎月第1・第3土曜日、午後1時半から4時のご都合のよいときにどうぞ
 - 場所：ほっと・氷川台デイサービスセンター（氷川台3-19-7井垣ビル）氷川台駅2番出口徒歩5分
 - 参加費：200円（会場費・お茶代） ※中止の場合があります。ご連絡ください。
- 連絡先：寺田和子 090-8772-9157（麻雀ご希望の方は2、3日前にご予約を！）



トピックス

子どもの居場所づくり「氷川台のだるまちゃんち」通信 その13

お天気雨なんて関係ない

なんだか狐(きつね)のおよめさまが10人ほど嫁入りしたんじゃないかぐらいの不思議な天気でしたが、今月もほっと・氷川台デイサービスセンターをお借りし、13回目となるだるまちゃんちを行いました。

今日はだるまちゃんキッズが、ナナント、21名も遊びに来てくれました。お兄さんたちはもちろん「Nintendo Switch」が目当て！女の子やおチびさんたちは晴れ間にちよこちょこと外遊び。おやつは、そんじょそらじゃ食べられないぐらい美味しい本格的な手作りチーズケーキ！大人も子どもも幸せな空間を満喫しました！



この情報はASA平和台のご協力を頂いています。

ほっと・すぺーす だより

vol.201



定員24名

ほっと・ハウス・豊玉

デイサービスセンター

住宅型有料老人ホーム

☎ 5946-4310

定員20名

ほっと・ハウス・仲町

都市型ケアハウス

60歳以上の自立者入居施設

☎ 3932-1123

定員14名

ほっと・氷川台

デイサービスセンター

☎ 5922-6577

定員20名

ほっと・ハウス・今神

都市型ケアハウス

60歳以上の自立者入居施設

☎ 6906-7670

ほっと・ライフサービス

福祉用具レンタル・販売・住居改修

☎ 6906-9171



福祉用具専門相談員に相談してみよう

福祉用具専門相談員とは、福祉用具をご利用する方に対して選び方や使い方を説明したり、アドバイスしたりする専門職です。

福祉用具には、介護ベッドや車いす、手すり、歩行器、杖など多種多様にわたります。その中からご利用者様の心身の状態やご家族様の希望、住宅の構造、環境を考慮した上で、適切な福祉用具の選定や使い方を他の介護サービスの専門職の方々と連携しながらアドバイスをしています。また、定期的に訪問させて頂いて福祉用具の点検、相談もおこなっています。

何かしらのアドバイスができると思いますので、福祉用具に興味をもった方や良くわからなくてお困りの方は、お気軽にお問い合わせください。

ほっと・ライフサービス 田辺 強



福祉用具 なんでも相談

お問い合わせ
03-6906-9171